

婦人科MRIドックを 受けてみませんか？

婦人科がんには、主に**子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がん**などが挙げられます。日本人の婦人科がん罹患率は年々増加しています。

婦人科MRIドックについて

子宮頸がんは、婦人科悪性腫瘍のなかでは最も多いがんです。子宮頸がんの有病率は、30歳代で29%、40歳代で13%、50歳代で8%と、若年者に多くみられます。子宮がんのなかで体がんが占める割合は30%を越え、その発生は10年の間に2倍以上となっています。子宮体がん好発年齢はやや高齢で、50～60歳代とされています。

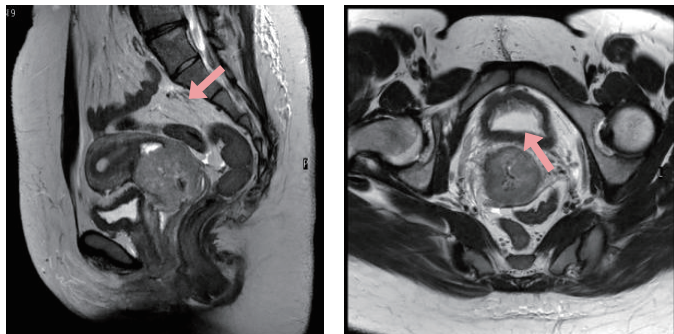
また、婦人科MRIでは子宮がん、卵巣がんだけでなく、子宮筋腫や子宮腺筋症・子宮内膜症・卵巣のう腫などの病変の発見にも役立ちます。

女性特有の臓器 婦人科がんの特徴

- 子宮頸がんなど若年者でも有病率が高い
- 子宮体がんを代表に、罹患率が近年増加
- 根治や再発防止には早期治療が重要

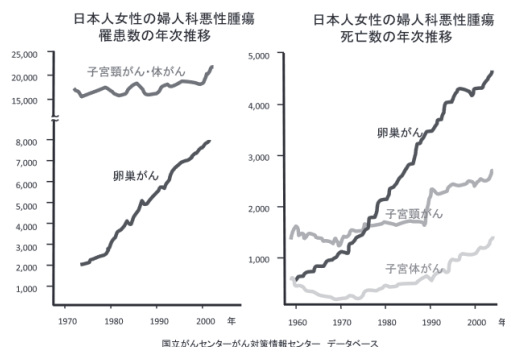


婦人科に特化した
専門ドックによる
早期発見が非常に重要



左図は子宮頸がんの実際のMR画像です。このように婦人科がんを明瞭に描出することができます。また、MRI検査は被ばくが無く検査着を着たまま横になっているだけなので痛みもありません。多くの方に安全に安心して受けていただくことができます。

日本人の婦人科がんの罹患率は増加しており、早期発見が求められます



当院では最新鋭のMRI装置を用いて婦人科に特化した専門ドックを実施し、婦人科がんの早期発見を目指します。



Philips社製 IngeniaAmbition1.5T



医療法人社団 顕鐘会

神戸百年記念病院

Tel 078-652-4163 (直通)